

令和四年度 文学部 歴史学科

学校推薦型選抜 小論文

〔注意〕

- 1 机上に受験票を提示しておくこと。
- 2 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
- 3 解答は必ず別紙の解答用紙の指定された箇所縦書きで記入すること。
- 4 解答用紙に受験番号・氏名を必ず記入すること。受験番号・氏名が記載されていない答案は無効となる場合がある。
- 5 この冊子は問題（二頁）および解答用紙（一枚）からなっている。
- 6 この冊子のうち、落丁・乱丁、印刷不鮮明な箇所があれば、手をあげて申し出ること。
- 7 問題冊子は持ち帰ること。

【設問】

次の文章は、史料に基づく実証的な歴史学について論じたものである。この内容を踏まえ、情報との向き合い方について、あなた自身の考えを具体例をあげながら八〇〇字以内で論じなさい。なお、句読点やカッコ、数字はそれぞれ一字として数える。

(配点一〇〇点)

(著作権の関係で不掲載)

(著作権の関係で不掲載)

林健太郎『明日への歴史―人間が歴史をつくる―』(新潮社、一九五四年。なお本文の旧字体は新字体に改めた。)